

事業番号

2023 - デジ - 22 - 0001 - 18

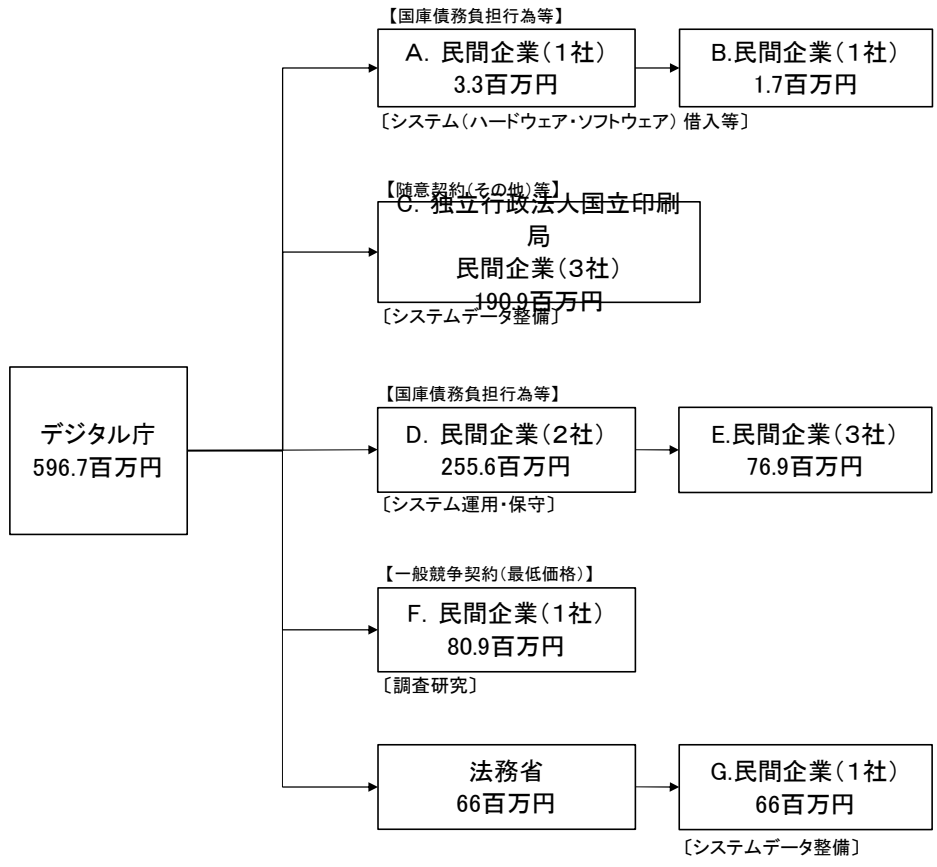
令和5年度行政事業レビューシート			(デジタル庁)									
事業名	共通情報検索システム			担当部局	省庁業務サービスグループ		作成責任者					
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	e-LAWS班		企画官 中野 芳崇					
会計区分	一般会計											
根拠法令 (具体的な条項も記載)	○デジタル庁設置法第4条第2項第19号 ○デジタル社会形成基本法第29条			関係する計画、通知等	○法案誤り等再発防止プロジェクトチーム取りまとめ(令和3年6月29日) ○デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年6月9日閣議決定)							
政策				主要経費	その他の事項経費							
施策												
政策体系・評価書URL												
事業の目的 (5行程度以内)	国民に法令の正確なデータを迅速かつ安定的に提供すること。											
現状・課題 (5行程度以内)	法案誤り防止の方策の一つとして、正確で信頼性が高い公式の法令データを整備・維持していくため、見直しデータ更新の業務フローに沿って、効率的に法令データを整備することとし、法律は、公布後速やかに(原則として、公布と同日を目指し、国会修正等があった場合も、できる限り速やかに)e-LAWSに掲載することとされている。また、法制執務の合理化・効率化や法案作成作業の負担軽減を図る観点から、法制執務全体の業務フローの在り方について検証を行った上で、法制執務の業務・システムの見直しを実施する必要がある。											
事業概要 (5行程度以内)	政府内に新旧対照表作成機能や改め文作成機能、官報入稿などの法制執務支援機能を提供するほか、法令を一元的にデータベース化し、政府共通ネットワークやインターネットを通じて政府の内外に24時間365日、各種検索サービスを提供する。											
事業概要URL												
実施方法	委託・請負											
補助率等												
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	-	令和3年度	-	令和4年度	-	令和5年度	-	令和6年度要求	-
		補正予算(B)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		執行額(G)	-	262	597							
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)							
	計(A)		-	-								

活動内容① (アクティビティ)		eLAWS・e-Gov法令検索に係る課題を解決しつつ、国民にe-Gov法令検索の法令データを提供する。									
↓											
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		法令データを公布と同時に公開するためにe-LAWS・e-Gov法令検索に係る課題を解決する。	課題解決数		件	-	-	-	-	-	
					当初見込み	件	-	-	-	500	300
↓											
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		e-LAWS・e-Gov法令検索の法令データ更新に係る課題を解決していくことにより、現行の法令公布から公開までの仕組みをより効率的・効果的に見直すことが可能と考えられるため、成果目標として、法令公布から公開までの仕組みの見直しを設定した。									
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
		法令公布から公開までの仕組みの見直し			成果実績	-	-	-	-		
					目標値	-	-	-	-	-	
					達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		データ更新の業務フローを見直し、法律は、公布後速やかに(原則として、公布と同日を目指し、国会修正等があった場合も、できる限り速やかに)掲載することとした。									
↓											
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)											
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
					成果実績						
					目標値						
					達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績											
↓											
成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		法令公布から公開までの仕組みの見直しにより、法令の公布から法令データを更新までを迅速に行う仕組みが実現すると考えられることから、法令公布と法令データ更新の最大間隔を長期アウトカムとして設定。									
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度		
		法令の公布と同日に法令データを更新する仕組みを構築する。	法令公布と法令データ更新の最大間隔		成果実績	日	-	-	-	-	
					目標値	日	-	-	-	0	
					達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		データ更新に係るシステムログデータの分析									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		法令公布から公開までの仕組みがどのように見直されたかは、定量的な評価になじまないため、現時点では定量的なアウトカムの設定が困難。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

活動内容② (アクティビティ)		eLAWS・e-Gov法令検索に係る課題を解決しつつ、国民にe-Gov法令検索の法令データを提供する。(活動内容①と同様)								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		法令データを国民にどう活用しやすい内容・形式で国民に公開するためにe-LAWS・e-Gov法令検索に係る課題を解決する	課題解決数		件	-	-	-	-	-
					当初見込み	件	-	-	500	300
↓										
成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		利用者から寄せられた要望や使い勝手に係る課題を解決することで、e-LAWS・e-Gov法令検索を利用者にとって使いやすく見直することができるため、成果目標として、利用者にとっての使いやすさ向上を設定した。								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
		利用者にとっての使いやすさ向上	-		成果実績	-	-	-	-	
					目標値	-	-	-	-	
					達成度	%	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		ユーザインターフェースの刷新やデータ更新の迅速化等、e-LAWS・e-Gov法令検索の機能改善を実施した。								
↓										
成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
		-	-		成果実績					
					目標値					
					達成度	%	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		e-LAWS・e-Gov法令検索の使いやすさを向上させることで、利用者、利用頻度の増加につながると考えられることから、e-LAWS・e-Gov法令検索へのアクセス数を前年度比1.1倍以上とすることを、長期アウトカムとして設定。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度	
		e-LAWS・e-Gov法令検索へのアクセス数を前年度比1.1倍以上とする。	e-LAWS・e-Gov法令検索へのアクセス数(前年度比)		成果実績	%	-	-	1.3	-
					目標値	%	-	-	1.1	1.1
					達成度	%	-	-	118.2	-
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		アクセス数に係るシステムログデータの分析								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		e-LAWS・e-Gov法令検索の見直しにより利用者の使いやすさがどの程度向上したかは、定量的な評価になじまないため、現時点では定量的なアウトカムの設定が困難。								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								

事業に関連するKPIが定められている関係決定等	名称																							
	URL																							
	該当箇所																							
事業所管部局による点検・改善																								
点検結果	<p>・アクティビティ①、②について、順調に実施している。</p> <p>・各府省における確認作業の遅れ等から公布から公開までに日数を要する法令があったため、法令データ整備スキームの改善を実施し、令和4年度から法務省司法法制部の協力を得て法令データを整備することでデータ更新の迅速化を図り、公布から公開までの日数を短縮することができた。</p>																		目標年度における効果測定に関する評価(令和10年度実施)					
改善の方向性	<p>・アクティビティ①、②について、目標年度に向け、引き続き取り組む。</p>																							
外部有識者の所見																								
アウトカムについては、定量的なアウトカムの設定を引き続き検討されたい。																								
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見																								
現状通り	事業の有効性・効率性・成果について、適切かつ的確に検証し、効率的執行に努めるべき。																							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況																								
現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、効率的執行に努める。																							
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ																							
	上記への対応状況																							
	その他の指摘事項																							
上記への対応状況																								
備考																								
関連する過去のレビューシートの事業番号																								
平成23年度	総務省(0035)																							
平成24年度	総務省(0032)																							
平成25年度	総務省(0035)																							
平成26年度	総務省(0034)																							
平成27年度	総務省(0037)																							
平成28年度	総務省(0033)																							
平成29年度	総務省(0036)																							
平成30年度	総務省(0033)																							
令和元年度	総務省	-		0034																				
令和2年度	総務省		新02	0010																				
令和3年度	2021	官房	20	0013																				
令和4年度	2022	デジ	21	0001	25																			

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途 〔「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者について 記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載〕	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	機器調達	法制執務業務支援システム(e-LAWS)の運用作業環境用機器・ソフトウェアの借入	3.2	機器調達	法制執務業務支援システム(e-LAWS)の運用作業環境用機器・ソフトウェアの借入	1.7
	計		3.2	計		1.7
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	データ整備	e-LAWS用公布法令XML作成	189.8	システム運用	共通情報検索システムのアプリケーション保守等の請負	154
	計		189.8	計		154
	E.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム運用	共通情報検索システムのアプリケーション保守等の請負	52.1	調査研究	法令データフローに係る要素技術の調査研究	80.9	
計		52.1	計		80.9	
G.			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
データ整備	法制執務業務支援システム(e-LAWS)の法令データ整備	66				
計		66	計			
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京センチュリー株式会社	6010401015821	法制執務業務支援システム(e-LAWS)の運用作業環境用機器・ソフトウェアの借入	3.2	国庫債務負担行為等	-	-	
2	東京センチュリー株式会社	6010401015821	共通情報検索システムの運用作業環境用機器の借入	0.2	随意契約(少額)	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富士通Japan株式会社	5010001006767	法制執務業務支援システム(e-LAWS)の運用作業環境用機器・ソフトウェアの借入	1.7	その他	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人国立印刷局	6010405003434	e-LAWS用公布法令XML作成	189.8	随意契約(その他)	-	-	
2	第一法規株式会社	7010401017486	「第一法規 法情報総合データベース(D1-Law.com)」の利用	0.6	随意契約(少額)	-	-	
3	株式会社ぎょうせい	1010001100425	現行法令電子版Super法令Webの利用	0.5	随意契約(少額)	-	-	
4	東京官書普及株式会社	1010001034053	官報情報検索サービスの利用	0.1	随意契約(少額)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社コンフィック	2012801014142	共通情報検索システムのアプリケーション保守等の請負	154	国庫債務負担行為等	-	-	
2	アイビー・システム株式会社	9430001000237	共通情報検索システムの運用管理等の請負	101.6	国庫債務負担行為等	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社コンフィック	2012801014142	共通情報検索システムの運用管理等の請負	52.1	その他	-	-	
2	アイビスジャパン株式会社	8013301016292	共通情報検索システムの運用管理等の請負	18.9	その他	-	-	
3	株式会社BeeX	4010001173996	共通情報検索システムのアプリケーション保守等の請負	5.9	その他	-	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社コンフィック	2012801014142	法令データフローに係る要素技術の調査研究	80.9	一般競争契約(最低価格)	1	99.3%	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ぎょうせい	1010001100425	法制執務業務支援システム(e-LAWS)の法令データ整備	66	その他	-	-	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	